

上野会長にお世話になりました。(長谷川君、長瀬君、清水君、宮内君、浜君)
石濱先生にお世話になりました。(西山君)
上野会長、大山さんにお世話になりました。(関谷君)
長瀬さんにお世話になりました。(槇塚君、西山君)

地区大会でお世話になりました。(上野君)
卓話で皆様のお耳を汚しました。(宮脇君)
地区大会ありがとうございました。(大山君)
宮脇さんに卓話をお願いしました。(池内君)
早退お詫び。(石濱君、松村君、北岡君)

例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
05/01	月	高松北RC	JRホテルクレメント高松	→	05/01	月	定款第8条により休会	
05/02	火	丸亀東RC	オークラホテル丸亀	→	05/03	水	丸亀城うるし林	
05/08	月	高松北RC	JRホテルクレメント高松	→	05/08	月	時間変更	18:00
05/12	金	高松西RC	JRホテルクレメント高松	→	05/12	金	天勝本店	18:30
05/15	月	高松北RC	JRホテルクレメント高松	→	05/15	月	高松南消防署	12:30
05/17	水	善通寺RC	善通寺商工会議所	→	05/17	水	金剛禅総本山 少林寺	12:30
05/18	木	丸亀RC	丸亀プラザビル5F	→	05/04	木	お城まつり参加	09:00
05/23	火	丸亀東RC	オークラホテル丸亀	→	05/23	火	(株)SKK 多度津工場	12:30

卓話「むちゃくちゃな話」

1ヶ月程前に池内さんから卓話をお願いされましたが、池内さんのお父さんが会長の時に幹事をさせて頂いて、大変お世話になったこともあって断ることができませんでした。

本当は「めちゃくちゃ」で新芽の「め」茶と「にがい」茶で「めちゃくちゃ」となっています。

お茶はウーロン茶や紅茶と違い蒸しますが日本人は味と香りは当然ですが、見た目を大切にするため、茶葉をそろえていくためにコストも3倍ほどかかります。

選別の過程で1番重い本茶(め茶)が出ますが、大事に入れないと良い成分が出にくく、にがい茶(くちゃ)になります。道理にかなわないことをすると「めちゃくちゃ」になります。

日本にお茶が伝わったのは唐の時代、遣唐使が持ち込んだのですが、初めは煎じて飲んでいました。

一時途切れましたが約400年後、永西さんがお茶の木を持ち帰り、九州と京都に植え、再び伝わりました。

日本茶には基本2つしかありません。1つは玉露、1つは煎茶で、玉露は新芽が出る前に直射日光を遮ります。煎茶はそのまま日光を浴びせます。この2種類がありますが玉露は山本嘉兵衛(初代山本山)が江戸で販売して大ヒットしました。

関東ではお茶と海苔を一緒に販売していましたが、関西はお茶と茶道具を一緒に販売していました。

ノンカロリー・無糖・アルカリ飲料でお茶は体に良いとされていますし、色々な成分が入っていますが、お茶は薬ではない為、沢山の量を飲むことで体質改善されるのではないかと…と思います。

もうすぐ新芽(1番茶)が出ますが、新芽を摘んで1.5ヶ月程で2番茶が出ます。夏には3番茶が出て秋には4番茶が…寒くなると止まりますが、なぜ新茶が良いかというと新芽(1番茶)が出るのに半年ほどかかるため養分を十分に蓄えることができるからです。

ご清聴ありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員会
宮脇 良光 君